

第2510地区 第11グループ



2008~2009

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2008~09年度
国際ロータリーのテーマ

夢をかたちに



2008~09年度
国際ロータリー会長

李 東 建

D. K. Lee

山下清司 会長 テーマ — 会員相互の協力、助け合い —



1月21日 卓話 高橋 晃 会員

《第2185回例会》 第 27 号 1月28日(水)

本日のプログラム

卓話「DIG(防災イメージーションゲーム)の紹介」

函館市議会議員 小山 直子 氏

★会 長 山 下 清 司 ★幹 事 成 田 豊

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870



建設業許可 北海道知事許可(特-18) 渡第3434号
 全日本不動産協会会員 北海道知事免許 渡島(4) 第902号
 1級建築士事務所登録 北海道知事(渡) 第550号

新しいすまいの価値を創造する

ヒーローマンション

日商興産株式会社

〒041-0852 北海道函館市鍛冶2丁目1番3号

TEL 0138-56-6600 FAX 0138-56-2310

マンション事業部直通 TEL 0138-56-3361

ホームページ <http://www.nisshokousan.com/> メール info@nisshokousan.com

(広告掲載：山下 清司 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【1月27日現在のアクセス数：7195件(+45件)】

◎12月24日出席報告 (柴崎 晃 委員長)

会 員	30名	出席率対象会員	29名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	20名	当日欠席	9名
他クラブ出席	5名	出席合計	25名
出席率	86.21%		

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・2月4日
プログラム

移動例会「節分」

於 亀田八幡宮

1月21日の記録

◎司 会 山下 清司 会長 ◎斉 唱 奉仕の理想、四つのテスト

◎ビジター 函館五稜郭R.C.能戸 彰君・大日向豊吉君
函館亀田R.C.小倉正信君
函館東R.C.安田信彌君

◎会長報告 山下 清司 会長

- 国際ロータリー第2510地区2011-12年度ガバナーノミニの候補者として小樽RCの熊澤隆樹会員が選出されました。
- 函館ロータリークラブよりロータリー創設104周年記念例会開催のご案内が参りました。日時は2月19日(休)午後5時30分より五島軒本店で懇親会費7,000円です。当日は東京より歌舞伎囃子で有名な人間国宝の堅田喜三久(かただきさく)先生をお迎えし口演が行われ、市内の留学生が招待されます。参加ご希望の会員は、30日までに事務局へお申し込み下さい。
- 理事会報告(12月分)
 - クリスマス家族会予算(案)が出されました。約60万円の予算です。
 - 新年恒例会1月14日にアッセンブリーを開催します。会員の新年の抱負を報告していただきます。
 - 45周年の決算について概要が報告されました。
 - 七飯RCとの合同例会を協議し、開催する事となりました。

◎幹事報告 成田 豊 幹事

- 当クラブ2月4日(休)の例会は、会場を亀田八幡宮に変更し開催いたします。
- 本日第3・四半期会費納入案内を致しましたので、今月中にお払い込み下さいますようお願い致します。
- 函館五稜郭RC2月6日(金)夜間例会に変更です。
- 千葉港RCと和歌山城南RCの会報が届いておりますので、回覧いたします。

◎親睦活動委員会 増山 正 委員長

ニコニコBOX投入報告

山下会長・成田幹事・小笠原会員・森 会員・佐々木会員・石橋会員・弗田会員
…高橋会員の卓話期待してます。
松橋会員…一乃松をご利用ありがとうございます。

◎卓話「シティホテル今話会立上げ及び韓国観光客誘致について」高橋 晃 会員

2008年度も早いもので既に第3四半期も終盤に近づき、最終段階へと向かおうとしている昨今ですが、国内経済の落込み、世界金融危機などさまざまな要因が重なり北海道全体、特に道南地区への観光客が激減、観光関連施設が全てに於いて減益、減収に陥っている。

道内の他地区がある程度善戦している中、道南地区の著しい落込み原因を分析すれば地域一丸となつての取り組みが不足している点ではなかったか。

2008年度下期および2009年度の北海道観光、道南観光の状況を考えると今までの様な取り組みを続けていると益々状況悪化に陥り、企業としての存続さえ危ぶまれている。



これを打開する為に各観光関連施設がお互いに協力し、知恵を出し合い一人でも多くのお客様に来てもらう事を最大の目的とする。

この目的を達成する為に、問題意識を持って集まった宿泊施設および関連施設が立ち上げて作った組織の名称が「シティホテル今話会」である。通常、「こんわかい」という漢字は「懇話会」と書くのが当然ですが、この組織の共通の問題意識として、会議の為の会話ではなく、すぐに実行に移す会合にしたいとの意味を込め、あえて「今話会」とした。

定義：道南地区活性化の為に、「シティホテル今話会」として出来る事を検討、実行し一人でも多くのお客様に来て頂く事を最大の目的とする。

- ①会員それぞれが各テーマに基づき創意工夫をした結果を情報発信し、街の活性化の為に役立てる。
- ②「シティホテル今話会」にて検討した結果を基に、行政および関係各所と折衝し、連携を取りながら出来るだけ迅速に実行に移す。

方向性の確認

- ①エージェントへの企画立案・提案書作成
- ②道南に来てもらう為のツール作り（道南とはどんな処か、物語を作る）
- ③市内シティホテルの壁を取り去るとともに、大沼・鹿部地区と協力し町興しをする。
- ④湯ノ川地区と違うホスピタリティーを創造する。

以上が「シティホテル今話会」の設立の経緯であり、会としての方向性である。



函館ソウル観光商談会

☆ 藤田会員へ台北の廖郁育さんよりクリスマス&年賀カードが届きました。☆



45周年記念例会にて



2007年3月台北にて

(会報担当者：弗田 和則 委員)